

# 電子図書館KinoDen 使い方ガイド

## 1 KinoDenにアクセスする

2018.12作成

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/tokoha-u/>



The screenshot shows the KinoDen homepage. At the top is the logo and navigation bar. Below is a search bar with a dropdown menu for "詳細検索". A large image of a library interior serves as the background. Below the search bar are several book thumbnails with titles like "Aタームシラバス掲載図書", "わかりやすいパターン認証", and "基礎から学ぶ機械力学 第2版".

QRコード



動作環境

- Windows  
Google Chrome  
Mozilla Firefox  
Microsoft Edge

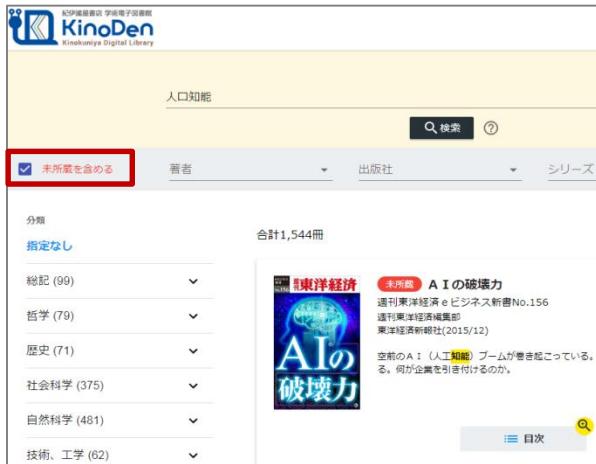
- Mac  
Google Chrome  
Mozilla Firefox  
Safari

- iOS  
Safari

- Android  
Google Chrome

図書館へのアクセス権は、図書館の管理者にて設定します。  
本学の場合、学内または学内IP範囲内でアカウントを作成し、  
アプリでアクセスして下さい。

## 2 検索からタイトル表示



The screenshot shows a search results page with a sidebar for filtering by category. A red box highlights the checkbox "未所蔵を含める" (Include items not in collection). The main area shows a list of books, with one titled "AIの破壊力" (AI's Destructiveness) highlighted.



The screenshot shows a search results page with a sidebar for filtering by category. A red box highlights the checkbox "所蔵を含める" (Include items in collection). The main area shows a list of books, with one titled "人工知能と社会" (Artificial Intelligence and Society) highlighted.

未所蔵を含める

所蔵タイトルのみ

「未所蔵を含める」にチェックを入れると、本学にない電子書籍についても、内容紹介・試し読みを確認し、リクエストを出すことができます。

### 3 閲覧する

目次
左ページへ
上下バー表示/非表示
右ページへ
各種メニュー

≡ わかりやすいパターン認識

4 第1章 パターン認識とは

(a) 原画像  
(b) (濃度レベル数  $q = 8$ )  
(c) (メッシュ数  $d = 16 \times 16$ )  
(d) 量子化 + 標本化

図 1-3 濃度パターンの量子化と標本化

パターンを図のようなメッシュ状に区切り、各メッシュをある濃度値で代表させると、 $j$ 番目のメッシュの濃度を  $x_j$  とすると、パターンは式 (1-1) に示すベクトルで記述できる。ここで次元数  $d$  はメッシュ総数に等しい、濃度のレベル数を  $q$  とすると、式 (1-1) で記述できるパターンは全部で  $q^d$  通りとなる。図 1-3(c) はこのようにして得られたパターンである。

上で述べた処理のうち、前半は量量化 (quantization) 処理であり、また後半は標本化 (sampling) 処理である。したがって、上で述べた処理は特微抽出処理というより、單なるディジタル化処理と見ることもできる。ここではこのような場合も含めて特微抽出とみなし、特に区別はしないことにする。

[2] 特徴ベクトルの多様性

以下ではこのような特徴を手書き数字認識に適用してみる。クラス数は 10 である。ここで入力されたパターンを  $5 \times 5$  の 25 メッシュ ( $d=25$ ) で標本化することにする。文字は基本的に白黒の 2 値パターンであるので、特徴ベクトルの要素は

$$\begin{cases} x_j = 1 & (\text{黒: 文字部分}) \\ x_j = 0 & (\text{白: 背景部分}) \end{cases} \quad (1-2)$$

の 2 値と考えてよい。この条件の下では  $q = 2$  であるから、25 メッシュで表現できるパターンは  $2^{25} = 33\,554\,432$  通りとなる。図 1-4 にパターンの例が示さ

5 1.2 特徴ベクトルと特徴空間

(a) (b) (c) (d) (e)  
(f) (g) (h) (i) (j)  
(k) (l) (m) (n) (o)  
(p) (q) (r) (s) (t)  
(u) (v) (w) (x) (y)

図 1-4  $5 \times 5$  メッシュによる 2 値パターンの例

れている。図の (a) から始まって (y) まででさまざまなパターンが表現できる。図から  $5 \times 5$  メッシュは数字を表現するにはかなり粗い標本化であることがわかる。

最も単純な識別系の構成法は、33 554 432 通りのすべてのパターンをそのクラス名とともに識別辞書として格納することである。これは、25 ビットデータのおののにクラス名が割り当てられた参照テーブルを作ることと等価である。この例では、図 1-1 の識別辞書は参照テーブルに対応し、識別演算部は参照テーブルの照合処理に対応している。特徴抽出部で標本化されたパターンは必ず識別辞

シーカバー
検索

引用：オーム社『わかりやすいパターン認識』

### 4 図書館ヘリクエストを出す

Kinoden  
Kinkōya Digital Library

アントレプレナーの経営学  
戦略・起業・イノベーション

巻号: 1  
著者: エリック・ボーデン  
出版社: 講談社  
出版年月: 2016/03  
ISBN: 97847664229  
eISBN: 97847664492  
NDC: 335.1  
ProductID: KP00015  
形式: PDF

未所蔵  
この電子書籍は未所蔵です。

内容紹介

アントレプレナー育成やベンチャー経営に必要な経営ビジネス実践と理論研究を総度する「アントレプレナーはもちろらん、企業内での新規事業創造に対しても不スリーダーに贈る！」

目次

第1章 戦略  
マイケル・ポーター『競争の戦略』  
新制度経済学のアプローチ  
企業の資源ベース論（ほか）  
第2章 起業  
起業と起業精神の発展

リクエスト画面

可  
 試し読みの場合  
 印刷/ダウンロードはできません

個人でこの書籍を購入する

※このほか各ページの下部に「ヘルプ」がありますので、わからない場合はそちらを参考にして下さい